# 平成28年度広域紋別病院企業団病院事業決算について

#### 1 収益的収支に係る決算の概要

病院事業収益及び支出の総額は、それぞれ34億8,344万2千円となり、収益では、入院収益で地域包括ケア病棟の効果や整形外科の常勤医着任などにより患者数が増えたことで前年度より増加し、外来収益でも患者数や収益単価が増えたことにより増加しました。一方、費用では、給与費、材料費、経費及び減価償却費などが前年度より増加しました。特別損益については、特別利益で、旧病院跡地の紋別市への売払による固定資産売却益などを計上し、特別損失では、旧病院解体工事の繰越分などを計上しました。

なお、収支不足を補てんする基金収入補助金は9億746万6千円と、現計予算額より1億9,704万5千円の減、前年度決算額より1億2,419万1千円の減となり、解体分を除いた基金収入補助金は8億5,933万9千円となりました。

#### 2 収益的収支決算額の主なもの(前年度決算比)

- (1) 収益
- 入院収益
- 地域包括ケアや整形外科の患者数の増(前年度 延20,971名 → 決算 延23,609名)
- ② 外来収益

患者数及び収益単価の増(前年度 延77,905人、単価10,708円 → 決算 延85,339人、単価11,884円)

- ③ 他会計補助金·負担金
  - 特別交付税の算定方式変更に係る設置者負担分の増による他会計負担金の増など
- ④ 基金収入補助金

旧病院解体分の減(301,380千円減)、収支不足分(現金)の減(89,641千円減)、 収支不足分(非現金)の増(266,830千円増)

- ⑤ 長期前受金戻入(非現金)
  - 新病院に係る資産の減価償却開始による収益化の増
- ⑥ 特別利益

旧病院解体に伴う除却財産の長期前受金戻入(非現金)の減など

- (2) 費用
- 給与費

職員数の増(前年度末正職員 114名 → 決算 120名)

- ② 材料費
  - 高額医薬品を使用する患者数の増
- ③ 経費

医療機器保守や派遣看護師等の委託料の増など

- ④ 減価償却費
  - 新病院に係る資産の減価償却開始
- ⑤ 特別損失

旧病院解体に伴う固定資産除却費(非現金)及び工事請負費の減など

(単位:千円)

							(単位:千円)
		+/= -	7	<sup>工</sup> 成 2 8 年 度 1 計 予 算 額	平成28年度	平成27年度	差引
		款 項 目	玛	計 予 算 額		決 算 額	
L					(A)	(B)	(C) = (A) - (B)
病		院事業収	益	3, 642, 992	3, 483, 442	3, 708, 788	△ 225, 346
	医	業収	益	1, 985, 542	2, 032, 944	1, 659, 298	373, 646
		入 院 収	益数	863, 149	888, 683	703, 263	185, 420
		入 院 収 1 日 平 均 患 者	数	64.0	64.7	57.3	7.4
		延 思 有 奴 ( 人	)	23, 367	888, 683 64, 7 23, 609	20, 971	2, 638
		収益単価(円	)	64. 0 23, 367 36, 939	37, 642	33, 535	4, 107
		外 来 収 1 日 平 均 患 者	益	998, 553	1, 014, 196 351. 2 85, 339	834, 173 323. 3 77, 905	180, 023
		1 日平均患者	数	350. 0	351.2	323. 3	27. 9
		延患者数 (人収益単価(円	)	85, 064	85, 339	77, 905	7, 434
		収益単価(円	)	11, 739	11, 884	10, 708	1, 177
		その他医業収	益	123, 840	130, 064	121, 862	8, 202
	医	/ // // //	益	1, 578, 803	1, 379, 494	1, 294, 249	85, 245
		他会計補助金・負担		195, 535	194, 637	175, 626	19, 011
		基金収	入	1, 104, 511	907, 466	1, 031, 657	△ 124, 191
		長期前受金戻	入	246, 949	245, 875	53, 405	192, 470
		その他医業外収	益	31, 808	31, 516	33, 561	$\triangle$ 2, 045
	特	別 利	益	78, 647	71,004	755, 241	△ 684, 237
病		院 事 業 費 業 費	用	3, 642, 992	3, 483, 442	3, 708, 788	$\triangle$ 225, 346
	医	業費	用	3, 477, 155	3, 326, 400	2, 506, 239	820, 161
		給 与	費	1, 669, 479	1, 560, 488	1, 419, 857	140, 631
		(給与費率)(	%)	86. 2	78. 1	88.1	△ 10.0
		材料	費	556, 926	546, 804	411, 459	135, 345
		(医薬材料費率)(	%)	29.8	28. 7	26. 7	2.0
		経	費	729, 658	699, 090	617, 818	81, 272
		うち委 託	料	427, 845	426, 114	339, 675	86, 439
		うち派遣職員負担		41, 189	28, 142	41, 417	$\triangle$ 13, 275
		減価償却	費	506, 538	506, 502	45, 042	461, 460
		資 産 減 耗	費費費	4, 593	3, 917	4, 434	△ 517
		研究研修	費	9, 961	9, 599	7,628	1,971
	医		用	74, 107	72,608	62,606	10,002
	特		失	91, 730	84, 433	1, 139, 943	$\triangle$ 1, 055, 510
収		支	差	0	0	0	0
	金巾	又入補助金を除く収支		△ 1, 104, 511	△ 907, 466	$\triangle$ 1, 031, 657	124, 191
		ち解体分を除いた収支		$\triangle$ 1, 056, 383	△ 859, 338	$\triangle$ 682, 150	△ 177, 189

### 3 資本的収支に係る決算の概要

収入は、医師公宅新築工事及び医療機器購入の財源となる企業債、紋別市負担金及び紋別借入金のほか、旧病院跡地の売払による帳簿価格分の固定資産売却代金などで、1億7,782万6千円となりました。

また、支出については、建設改良費、固定資産購入費のほか、病院事業債及び借入金の元金償還、修学資金貸付金、有価証券等の運用益積立などで、合計3億2,455万5千円となりました。

なお、収支不足については、過年度分損益勘定留保資金などにより補てんを行いました。

## 4 資本的収支決算額の主なもの

- (1) 収入
- 企業債

医師公宅24,700千円、医療機器購入13,400千円

② 他会計負担金

過疎債交付税措置分

医師公宅17,220千円、医療機器購入9,170千円

企業債償還元金に係る交付税措置分 51,012千円

③ 他会計借入金

過疎債交付税非措置分

医師公宅7,380千円、医療機器購入3,930千円

④ 固定資産売却代金

旧病院跡地売払 帳簿価格 50,014千円

- (2) 支出
- ① 建設改良費

医師公宅49,807千円

② 固定資産購入費

自動視野計6,264千円、オージェオメーター4,406千円、遠隔医療ビ゙デオ会議システム2,177千円、 多用途透析監視装置2,365千円、電動ベット一式1,711千円ほか

③ 企業債償還金

H23~26病院事業債借入分に係る元金償還

④ 長期借入金償還金

H23~24過疎債借入分に係る交付税非措置分の元金償還

⑤ 貸付金

貸付対象者16名 (新規6名·継続10名)

⑥ 基金

国債及び定期預金による運用利息の積立

(単位:千円)

																						(単位・丁	1 4/
	款	項	目		平現	成計	2 8 子	新 算	-	平決	成	2 8 算	3 4	手 度 額	平決	成	2 算	7 年	E 度額		差	引	
												(A)	)				(B	)		(C)	=(A	(I - (I - I) - (I - I))	3)
資	本	的	収	入				184,	120				177	, 826				155,	742			22,	
企		業		債					200					, 100					000		Δ	∆ 26 <b>,</b>	
他	虫 会	計 負	負 担	金					472					, 402				66,	792			10,	
補		助		金					093				1	,000					0			1,	000
	うち								093					0					0				0
	うち		補助	金					000					,000					0				000
他			昔 入	金					340					, 310				19,	350				040
佳	定資		艺却 代					50,	014				50	, 014					0			50,	
迈		還		金					1					0					600				600
資	本	的	支	出			(	331,				,		, 555					167			154,	
建		改	良	費				83,						, 865					922			∆ 64 <b>,</b>	
		設 改		費					000					, 807					667			∆ 66,	
	<u>5</u>		事請負						790					, 639					178			∆ 68,	
	固定			. 費				28,						, 058					255				803
<u>û</u>	_ /!*		賞還	金			2	226,				2		, 018				6,	660			219,	
長	7 / / 1 1 1	: 入 金	建償 還						176					, 175					382				793
找				資				19,						, 497					203				706
	貸	<u>作</u>	<u>†</u>	金					200					, 200					000				800
	基	14	/ \• /	金					567					, 297					203				906
収		差(	<u> </u>	)				147,						, 729			$\triangle$		425		$\triangle$	132,	
基金	収入補助	力金を	除く収え	支差			$\triangle$	152,	351			$\triangle$	146	, 729			Δ	. 14,	425		Δ	132,	304

※財源不足分(収支差)は、当年度分消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんする。